

# 資母まちづくり協議会

## 地域づくり計画



# 目次

○資母地区の概要 .....	1
○資母地区の現状 .....	2
○資母地区の主な施設 .....	5
○資母地区の資源と課題(意見ボード) .....	6
○資母地区全体で目指す姿 .....	8
○取り組みロードマップ .....	9
○資母まちづくり協議会組織図と成り立ち .....	10
○既存事業一覧 .....	11
○17 区の横顔 .....	12

## 資母地区の概要



資母地区は、豊岡市の南東部の山あい位置する地域です。周囲は京都府に隣接しており、主要道路は京丹後市久美浜町、与謝郡与謝野町、福知山市に通じています。

1888年(明治21年)に資母村として発足した後、1956年(昭和31年)の三村合併により但東町となり、2005年(平成17年)の市町合併により現在の豊岡市となりました。

この地域は、如布、赤野、虫生、口藤、中藤、奥藤、奥赤、赤花、坂津、畑山、日向、東里、木村、太田、西野々、高龍寺、坂野の17行政区から成り立っており、昭和中期には、資母小学校(如布、赤野、畑山、虫生、坂野)、中藤小学校(口藤、中藤、奥藤)、赤花小学校(奥赤、赤花、坂津)、太田小学校(日向、東里、木村、太田、西野々、高龍寺)がありましたが、4小学校が1968年(昭和43年)に資母小学校に統合し現在に至ります。

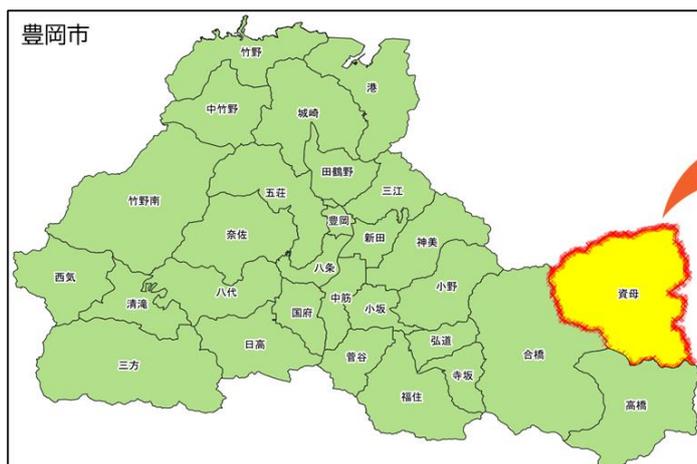
また、資母中学校は、1981年(昭和56年)に但東北中学校に校名変更した後、2004年(平成16年)に但東中学校に統合しました。

2011年(平成23年)には、資母保育園、資母幼稚園の再編により資母認定こども園となりました。

昭和30年代には農林業の第1次産業が中心でしたが、京都府丹後地方との繋がりも深く、昭和40年代に入り絹織物業を中心とした第2次産業が盛んでした。

しかし、昭和52年にはその織物業も共同廃業され少なくなり、現在では資母地区外へ勤務する方が多くなっています。

1992年(平成4年)から「たんとうチューリップまつり」を行っています。また特産のピーマン、シルクコーン、山うどなどの新規就農者も増えています。



## 資母地区の現状

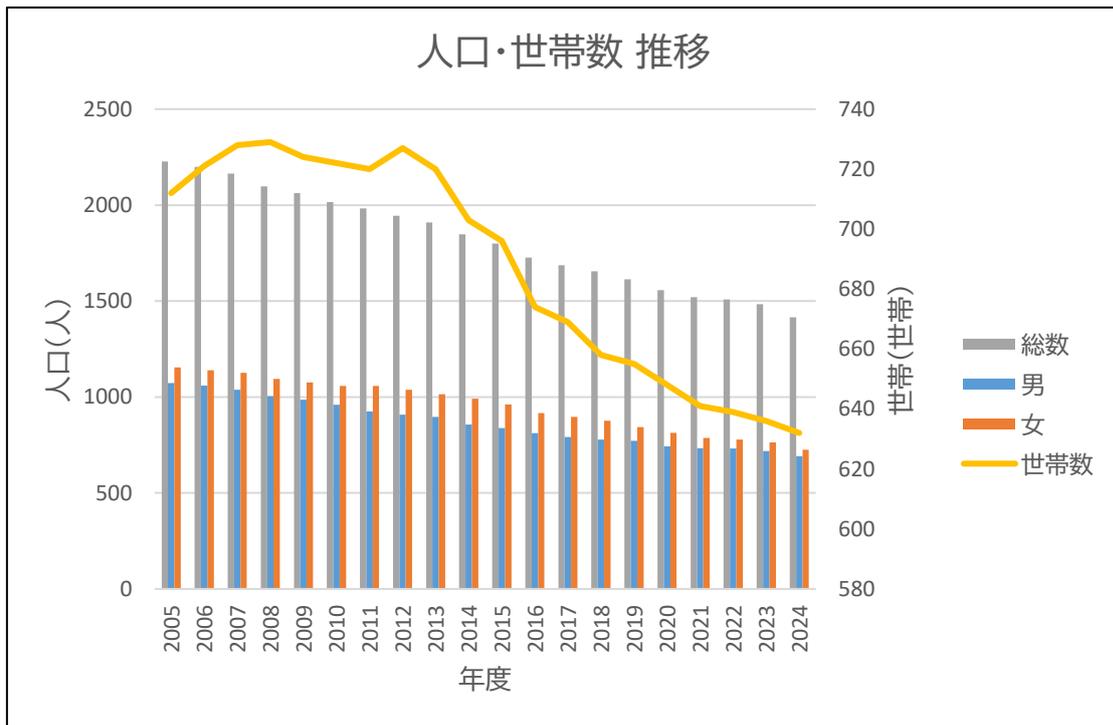


昭和中期の地場産業が衰退し、かつて栄えた商店街も少なくなり日用品や食料品等が購入できる店舗はほぼ皆無となっています。金融機関も郵便局を除く窓口が閉鎖され、ATMのみとなっています。

たんたん温泉福寿の湯、日本・モンゴル民族博物館や毎年開催しているたんとうチューリップまつりは、地域の活性化と交流人口の増加を促進していますが、資母地区の抱える人口減少等の打開策には至っていないのが現状です。

また、地域おこし協力隊やIターン、Uターンもあるものの、若者の流出、出生率の低下に歯止めがかからず、高齢者世帯の増加により空き家、耕作放棄地などが増え、集落の衰退が進みつつあります。

(1)人口・世帯数の推移（上図:「総数」「男」「女」を別棒で表示した場合  
下図:「総数」「男」「女」をまとめて表示した場合）

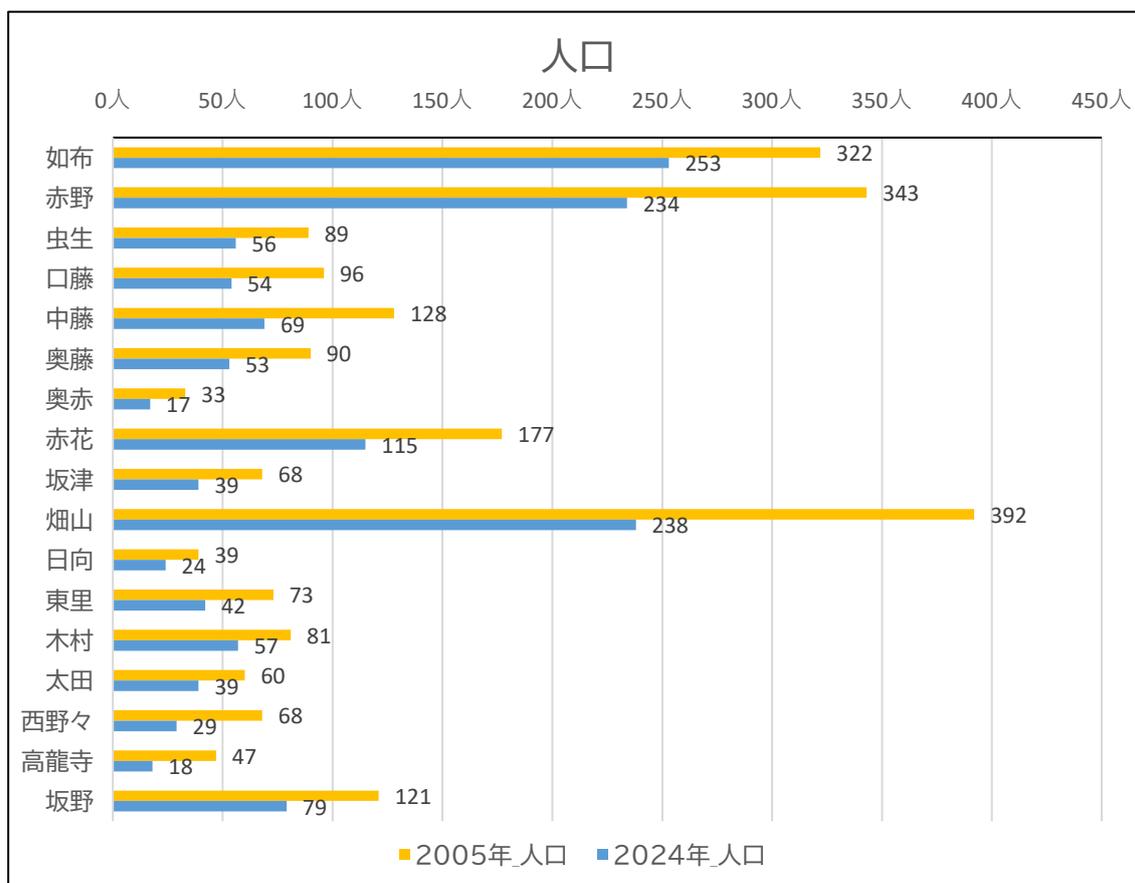


※豊岡市オープンデータ「行政区人口推移データ」より。

2005年(平成17年)と2024年(令和6年)を比較すると、総人口は2,227人から1,416人へと減少しています。年々減少する傾向が見られ、特に2015年以降、減少ペースが加速しています。男性人口と女性人口も同様に減少していますが、男女差はほとんど見られません。世帯数は2008年(平成20年)の729世帯が最も多く、2024年(令和6年)の632世帯が最も少ないことが分かります。

全体として、人口に比べて世帯数の減少が緩やかであることから、一人世帯や高齢者世帯が増加していると考えられます。

## (2)各行政区の人口

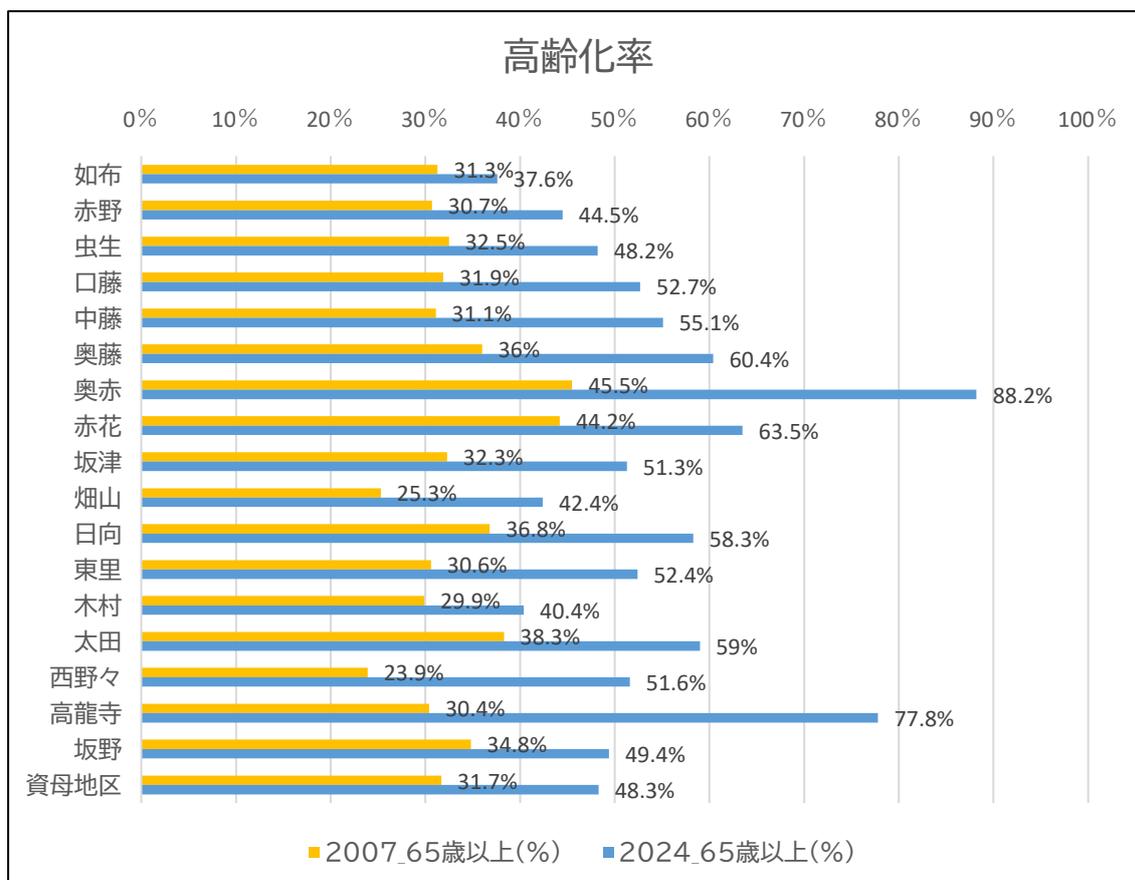


※豊岡市オープンデータ「行政区人口推移データ」より。住民基本台帳法に基づく。

秋祭りの様子



### (3)各行政区の高齢化率



※豊岡市「行政区年齢別人口データ」より。住民基本台帳法に基づく。

高齢化率について、2007年(平成19年)のデータを見ると、全ての区で65歳以上の人口割合が50%未満だったことが分かります。この年には、畑山区が23.9%で最も低く、奥赤区が45.5%で最も高かったです。

2024年(令和6年)のデータでは、高齢化率が大きく上昇しており、如布区が37.6%で最も低く、奥赤区が88.2%で最も高い状態です。これにより、地域間での高齢化の進行度に大きな差が見られることが分かります。

また、資母地区全体の高齢化率は48.3%であり、※日本全体の高齢化率29.1%(令和5年)と比較して、19.2%高いことが分かります。

※1 高齢化の現状と将来像 | 令和6年版高齢社会白書(全体版) - 内閣府

## 資母地区の主な施設



幼稚園		保育所		認定こども園		小学校		中学校	
名称	人数	名称	人数	名称	人数	名称	人数	名称	人数
なし	—	なし	—	資母認定 こども園	28 令和7年4月時点	資母 小学校	45 令和7年4月時点	なし (但東中学校区)	—
高校・大学等	診療所	警察等	郵便局	公共交通	JA ATM	但馬信金 ATM			
なし	資母診療所	中山 駐在所	但東中山	全但バス奥藤線 / チクタク資母	中山	中山			
福祉施設		指定緊急避難所				AED設置個所			
特別養護老人ホーム 「けやきホール」  ケアハウス「たいよう」  グループホーム「こころ」		赤野太刀振り文化芸能伝承館 資母小学校 資母地区コミュニティセンター 資母体育館 たんたん温泉「福寿の湯」 高齢者生活支援センター くちふじ 中藤地区コミュニティセンター 奥藤公民館 畑山高齢者生活支援センター のぞみ				資母地区コミュニティセンター 玄関ロビー 日本・モンゴル民族博物館 事務所 資母体育館 体育館入口 資母小学校 玄関入口 資母診療所 診療所内 資母認定こども園 職員室 たんたん温泉「福寿の湯」事務所			
* 豊岡市オープンデータ (社会福祉施設) 令和3年10月21日 時点		* 指定緊急避難所一覧 (豊岡市HP) 令和4年2月15日時点 * 豊岡市内のAED設置施設について (豊岡市消防本部HP) 令和3年6月時点							



資母地区コミュニティセンター



日本・モンゴル民族博物館

# 資母地区の資源と課題(意見ボード)



## 資母地区の資源として挙げたもの

### 自然環境

- 太田川など豊かな水辺環境。
- 郷路岳や高龍寺集落からの雲海といった美しい景観。
- 自然環境を利用したイベントが可能。

### 地域住民とコミュニティ

- 地域住民の協力意識やふるさと愛が強い。
- 小規模でまとまりの良い地域コミュニティ。
- 一部の住民が積極的に地域イベントや活動を主導。

### 歴史と文化

- 太如布神楽、赤野太刀振り、太古踊りなどの伝統行事が継承されている。
- 地域の食文化や名産品(ピーマンみそなど)が活用可能。

### 活用資産

- 空き家や未利用の土地の活用可能性。
- コミュニティセンターや体育館などの公共施設。
- 農地や休耕田の再利用による産業創出。

### イベントと観光

- 食文化を生かしたイベント。
- 自然をテーマにした観光イベント。
- 現存の施設を活用した教育・体験型プログラム。

## 資母地区の課題として挙げたもの

### 人口減少と高齢化

- 若者が都会に出て戻らない。実家から通える学校や仕事がない。
- 地域活動の担い手不足。
- 人口減少に伴い、役職が特定の住民に集中し負担が大きい。
- 休耕田や放棄地の増加。
- 空き家や未利用の不動産が増加している。

## 子育て・教育環境

- 地域の活気や子どもたちの居場所が減る懸念。
- 子育て応援団やPTA活動の担い手不足。
- 子どもたちが遊べる安全な場所や公園の不足。
- 子どもの教育や子育て支援に関する不満。

## インフラとアクセス

- 車がないと移動が難しい。バスの減便により移動の選択肢が少ない。
- 買い物施設や医療機関が近隣に少ない。
- 公共施設(体育館やコミュニティセンター)の管理問題や利用制限。

## 社会的つながりと行事

- 地域行事への参加者が減少。特に若い世代の参加が少ない。
- 役職や行事が固定化され、新しい参加者や移住者が巻き込まれていない。
- コミュニティ全体の連携不足(例: 小規模のグループが点在している)。
- 人口減少で地域の団体活動が縮小し、イベントが廃止される傾向。

### ～意見ボードの集約方法～

2022年 高齢者教室25名、サロン37名 計62名

2023年 高齢者教室19名、区長会17名、ボランティアグループ・子ども園保護者17名、サークル等30名 計83名

2024年 若者プロジェクト11名で4回のワークショップを開催し、意見を集約

約3年間にわたり、資母地区の現状を踏まえ、多くの方に直接お話を聞かせていただき、資源や課題を意見ボードとしてまとめました。

たくさんのご意見ありがとうございました。



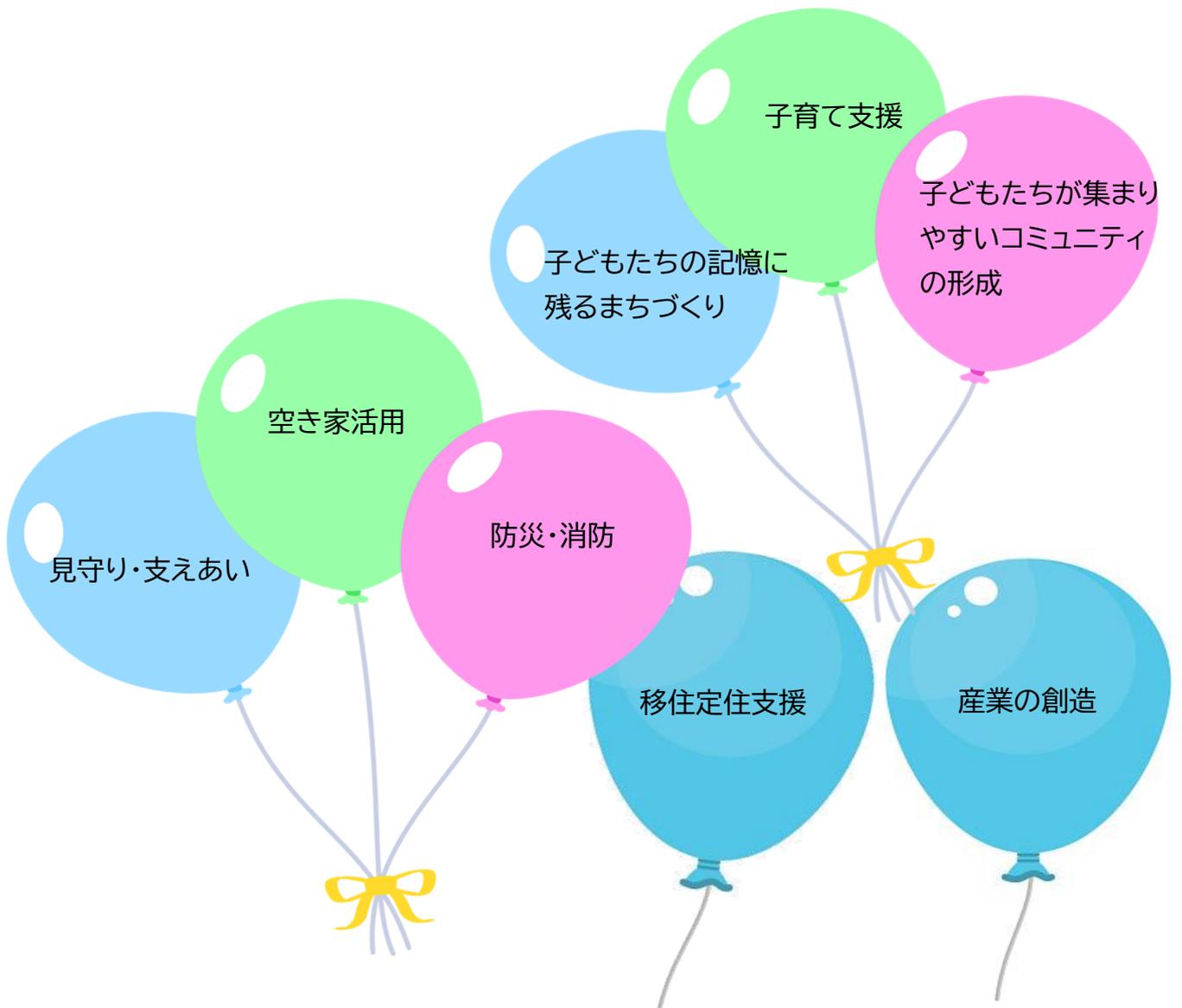
2022年高齢者教室の様子



2024年若者プロジェクト会議の様子

## 資母地区全体で目指す姿

人が集い、ともに考え、安心して暮らせる資母

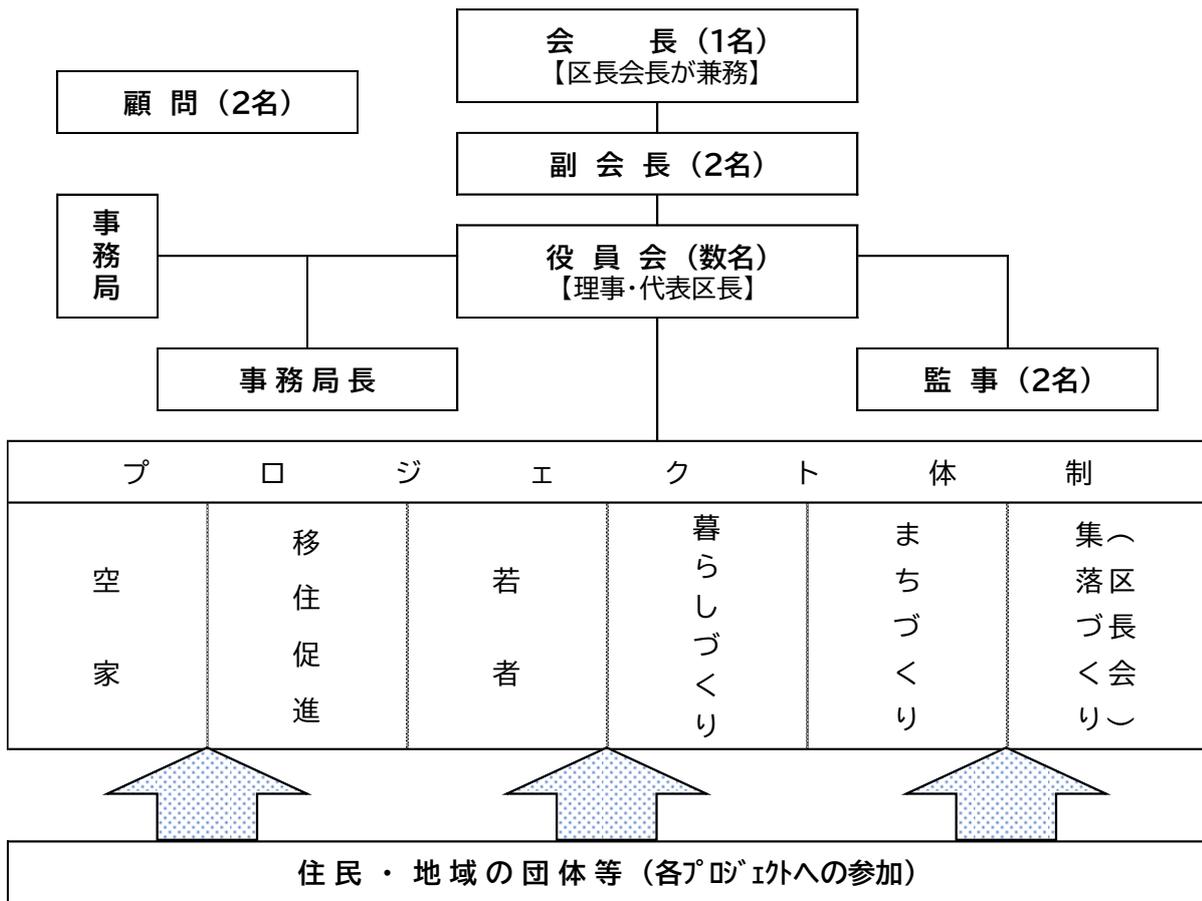


目指す姿に向かって風船が飛んでいくように、風を吹かせます。そのために取り組むロードマップを次ページに作成しました。カテゴリー別に、項目、内容、検討・実施時期、既存事業との兼ね合いを項目一覧にまとめました。

# 資母地区取組みロードマップ(大枠)

カテゴリー	～3年後	3～5年後	5年後以降
<p>資母に 興味をもってもらう 生活をイメージしてもらう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田舎エンターテインメント</li> <li>・分かりやすい行動マップ</li> <li>・移住促進プロジェクト関連</li> <li>・広報誌、SNS関連</li> <li>・生活スタイルオープン雑誌</li> </ul>		
<p>資母に 住んでもらう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て住宅から空き家への引越</li> <li>・空き家の物件化</li> <li>・空き家プロジェクト関連</li> <li>・移住促進プロジェクト関連</li> </ul>		
<p>資母の 居心地をよくする</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども食堂</li> <li>・たまり場</li> <li>・暮らしプロジェクト関連</li> <li>・まちづくりプロジェクト関連</li> <li>・宝まつりなどの開催</li> </ul>		
<p>外貨を稼ぐ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特産品事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地熱発電所</li> <li>・椅子の制作</li> </ul>	
<p>小学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども園・小学校再編の取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の利活用</li> </ul>	<p>様々な取り組みの 効果等を見ながら 5年後以降の取り組みを 今後検討する</p>

# 資母まちづくり協議会組織図



2024. 4. 1現在

## 資母まちづくり協議会の成り立ち

- 2011年11月 検討会 地区の将来について危機の共有
- 2012年12月 地域づくりの会・しば設立
- 2014年 資母振興対策協議会理事会 (5回)
- 2015年 各区役員対象意見交換会、特別委員会 (3回)
- 2015年8月 資母まちづくり協議会 設立  
資母振興対策協議会を発展的に解消し、  
地域づくりの会・しばの活動を引き継ぐ
- 2017年4月 豊岡市が地区公民館を廃止し地域コミュニティ組織となる
- 2024年4月 取り組むべき事業を特化するため、部会制からプロジェクト制へ

既存事業	
項目	内容
広報誌の発行	「しゃってもシボ」を定期的に発行し、紙媒体での情報発信を行う。
SNSによる発信力の強化	しゃってもシボでは補いきれない、リアルタイムの情報発信および地域外の多くの方に対しての情報発信を行う。
しば・モンゴル宝まつりの開催	多くの方に資母に来てもらうためのきっかけとしての「しば・モンゴル宝まつり」を開催する。
各種団体との積極的な交流	宝まつりでの日本・モンゴル民族博物館との交流をはじめとした、多くの各種団体との積極的な交流を行う。
適宜視察研修・講演会の実施	プロジェクトや事業を進めるうえで必要な情報をつめたり知見を深めるための視察研修・講演会等を行う。
特産品事業	資母の資源を活用した特産品についての取り組みを行う。
空き家プロジェクト	空き家解消・利活用および空き家に関する講演会勉強会等を実施する。
移住促進プロジェクト	促進施策・相談窓口の開設・移住定住希望者への地域アピール・移住者との交流会等を実施する。
若者プロジェクト	若者会議・こども園小学校の再編の取り組み・若者のまちづくり意識の向上等を実施する。
暮らしプロジェクト	地域福祉・買い物支援・地域公共交通・危機管理（防災）等を実施する。
まちづくりプロジェクト	スポーツクラブ21しば・どんど焼き・農地利活用などを行う。
集落プロジェクト	行政区の諸課題解消と情報共有などを行う。

# 17区の横顔

### 中藤

幻の大滝  
磯砂山登山道  
(大成峠)

神社仏閣  
阿蘇神社  
八幡神社  
高来神社  
玉宗寺

### 奥藤

農家民宿「善」  
古代米(赤米)

神社  
大將軍神社  
須賀神社  
奥宮神社

### 口藤

伊勢講  
日本ペイント創始者の  
生家跡

神社  
比遅神社

資母特産  
しばぴるまんみそ




### 虫生

太古踊り  
農村歌舞伎舞台

神社  
安弁加神社

### 奥赤

あじさい祭り  
堂垣そば原産地  
志水柿の名水  
観音堂仏像

神社  
愛宕神社  
若宮神社



### 赤野

赤野太刀振り  
渋谷家住宅  
子午線公園

神社仏閣  
赤野神社  
金蔵寺

### 赤花

庚申塔  
ミツバツツジ群生  
大師山の巨石群

神社仏閣  
須流神社  
法華寺  
(鬼子母神)



### 如布

如布神楽  
千体仏(蔵雲寺)  
説法杉(蔵雲寺)  
日本・モンゴル民族博物館

神社仏閣  
如布神社  
蔵雲寺

### 坂津

郷路岳森林公園  
郷路岳スーパー林道  
雲海

神社  
山口神社  
青倉神社




### 畑山

今井庄屋敷  
但東ダム  
但東花公園

神社  
岡野宮神社  
日出神社  
御影神社

### 東里

東里ヶ岳  
報恩講  
降誕会

神社  
吉野神社  
下村神社




### 日向

薬師如来坐像  
神社の大銀杏

神社  
罔象女神社  
(くぞめ)

### 東里

東里ヶ岳  
報恩講  
降誕会

神社  
吉野神社  
下村神社

### 太田

亀ヶ城跡  
日限地藏さん

神社  
愛宕神社

### 東里

東里ヶ岳  
報恩講  
降誕会

神社  
吉野神社  
下村神社

### 木村

但馬63番札所 地藏尊霊場  
岩吹城跡  
ムクロジの木

神社  
森本神社

### 東里

東里ヶ岳



たんたん温泉  
福寿の湯



たじまピーマン



### 坂野

福寿の水  
万灯

神社  
本宮神社  
愛宕神社

### 高龍寺

高龍寺ヶ岳  
雲海

神社  
産霊神社  
(うぶたま)




### 西野々

大岡越前 血判書  
愛宕隧道  
トウモロコシ栽培

神社  
若宮神社

### 西野々

大岡越前 血判書  
愛宕隧道  
トウモロコシ栽培

神社  
若宮神社

### 西野々

大岡越前 血判書  
愛宕隧道  
トウモロコシ栽培

神社  
若宮神社



## 資母の宝！



しば・モンゴル宝まつりは、毎年 11 月の初めの日曜日に開催しています。

発行：2025.3 資母まちづくり協議会 資母地区コミュニティセンター



資母地区コミュニティセンター

〒668-0345 兵庫県豊岡市但東町中山 815 Tel & Fax 0796-56-0001

Eメール：[shibo-cc@office.eonet.ne.jp](mailto:shibo-cc@office.eonet.ne.jp) (開館時間 9:00~17:00)

<https://v11t0mgalaxxyz.wixsite.com/shibocc>

<http://inakagurashi-shiboson.jp/>



資母地区コミュニティセンター